



(一社) 日本歯車工業会 議事録

会議名	開催日時・場所
2019年度 第1回理事会	2019.4.19 (金) 15:00~17:00 / 東京: 機械振興会館 5階 5S-1 会議室
出席者 (敬称略)	<p>(会長) 栄野隆 (副会長) 松波俊宣、小原敏治、植田昌克 (理事) 辻勇、田中文彦、高橋丈助、津井克巳、加納孝樹、植草雄一郎、猪村美之、中西浩、池滝重隆、</p> <p>(監事) 矢都木力</p> <p>(来賓) 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 工藤勉様</p> <p>(オブザーバー) 大阪精密機械(株) 田口哲也、(株)神崎高級工機製作所 喜多裕、(株)マキシンコー 入江政幸、(株)日立ニコトランスミッション 片山正典</p> <p>(事務局) 本島浩美</p> <p>以上 21 名出席 (理事 14 名、監事 1 名、来賓 1 名、オブザーバー 4 名、事務局 1 名)</p>
議 事	
<p>理事定数 24 名のところ出席理事 14 名、定款第 36 条に定める理事の過半数の出席により本理事会が成立している旨報告があった。定款第 39 条に基づき栄野会長、矢都木監事を議事録署名人に選任し、議長に栄野会長が就任の上、下記議事を進行した。</p>	
事項・資料	議 題 / 決 定 ・ 検 討 事 項
<p>【来賓ご挨拶】</p> <p>【審議・承認】</p>	<p>ご挨拶 (経済産業省 製造産業局産業機械課 工藤勉課長補佐様)</p> <p>【資料】製造業関連支援施策 平成 30 年度補正予算、平成 31 年度当初予算・税制「経営者の高齢化」「人手不足」の現状から、今後の対策として『ニーズに応じた支援メニュー』①事業承継、②生産性向上、③新事業促進・海外展開、④防災・減災対策等(窓口：経済産業省、中小企業庁、商工会議所、所在の市町村)に関する数多くの支援メニューのご紹介いただいた。</p> <p>ご挨拶 (栄野会長)</p> <p>米中摩擦の影響により、あまり良い空気が流れていない。一方で来月から元号が変わることの影響があるのではないかと。歯車工業会として前期、無事 80 周年事業が終わり、決算は収支黒字で終わることができた。これから先、歯車工業会が果たすべき事業を推進していきたい。</p> <p>一つ目は規格委員会について。選択と集中で、今後国際化、ISO 規格が物事の決め事のベースになっていく。将来、日本の JIS 規格として我々の企業にどう生かすか、歯車工業会として掘り下げて活動できる組織にしていく。</p> <p>二つ目は外国人材の受け入れ、まだまだこの制度、実態が浸透していない。今年度経営研修会としてベトナムに外国人材の視察に皆さんに行っていく機会をと企画している。</p> <p>三つ目、将来人材をどう育成していくか、若い経営者層に集まっていって経営戦略を始める。皆さんにメリットのある歯車工業会にしていくため、引き続きご協力をお願いします。</p> <p>(1)平成 30 年度決算報告・事業報告の件 (小原副会長)</p> <p>【資料 No. 1】2018 年度決算報告 【資料 No. 2】2018 年度事業報告(案)</p> <p>決算は 4 月 16 日に小松監事、矢都木監事による監査を終了した。本理事会で承認いただく決算・事業報告は、5 月 24 日の総会を想定して説明とさせていただきます。</p>

資料 No. 1 貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書財務諸表に対する注記、附属明細書について大きな変化点について説明をいただいた。全体として収入約 7,000 万円、費用総額は 360 万円、JGMATEPJ 装置資産を差引き 3 月末の手持ち資金は 2,500 万円となった。収入の主な要因は会員増による受取会費、ギヤカレッジ受講料、JGMANews・歯車製造便覧・80 周年記念誌の広告。費用は 80 周年事業の実施、外部業者への事務委託費。ISO 国際会議・規格委員会の旅費交通費。

資料 No. 2、2018 年度事業報告(案)の昨年実施事業と大きな変化点として今年度は 80 周年記念式典の実施、JKA 補助事業として評価装置モニター機の製作と鋼材サンプルの評価、標準化事業の集大成として JGMA 規格全集の電子化(DVD)を行った。

以上決算報告、事業報告について賛成多数を以て承認された。

(2) 役員交代等について (栄野会長)

【資料 No. 3】 一般社団法人日本歯車工業会理事名簿(案)

2018 年度から 2019 年度にかけて 3 名の理事交代がある。本日オブザーバーとして出席して頂いている。また、退任については 3 名退任の依頼を受けている。

2019 年度は 21 名の理事の体制で総会承認をいただく予定。

3 月 14 日の理事会において、定足数にギリギリだったことを受け、先日理事会出席について手紙を出させていただいた。一般社団法人の理事会は代理出席、委任状による一任など、内閣府の規約において認められない。よって、理事の皆さんには定足数を守っていただきたくために何卒ご協力をお願いしたい。

No. 3 理事名簿(案)と今後の理事会出席に協力することにつき、賛成多数で承認された。

(3) 金属性状評価プロジェクトについて (池滝プロジェクトマネージャー)

【資料 No. 4】 歯車用鉄鋼材料品質の適正且つ効率的な評価手法の開発事業資金の募集について

JGMATEPJ はトータル 5 年で、経済産業省補助金として 2 年活動、昨年度は JKA 補助事業として 1 年目、ものづくりとしてモニター機を作成後品川重工さんに保管。今年度は国際標準化事業として JGMA 規格の制定を目標に活動を行う。更に応用科学研究所と品川重工に保管している機械でテストピースの試験を実施しながら、JIS 規格化への道筋をつけていきたい。今年度の補助事業は総額 1200 万円のうち、3/4 JKA 補助金 899 万円、1/4 自己負担として 301 万円。一口 20 万円の事業資金の寄付を募る。寄付企業に対しての特典として鋼材評価測定を優先的且つ無償で行える。

以上、JKA 補助金及び協賛金を前提にした補助事業の推進と昨年度の協賛金の繰越しを本年度の活動に充当することの 2 点につき賛成多数で承認された。

【協議事項】

(1) 経営研修会(ベトナム)～外国人材受入れに関する実態調査視察～ (事務局)

【資料 No. 5】 ベトナム人実習生・エンジニアを知る ハノイ 3 泊 5 日の旅

日程は 11 月 12 日(火)～11 月 16 日(土)旅費 200,000 円

11 月 13 日国営企業 FOMECO 社、民間企業 FUTU1 社を見学、11 月 14 日技能実習生研修センター見学→ハノイ工科大学の見学→技能実習生との夕食会と盛り沢山のスケジュールとなっている。

航空券座席確保の事情から早期募集を開始する。実習生の現状や会話、研修生募集に興味がある会員からの申込み、問い合わせを受付ける。

外国人材受入れが制度化されたが未だ浸透されていない。一方で、興味があり実態を知りたいという声もあり、いい機会だということから、菊地委員長、寶角支部長と相談し海外での経営研修会を実施することに至った（栄野会長）。

(2) 新規会員勧誘について（栄野会長）

【資料 No. 6】 新会員候補先

歯車工業会の会員は 4 年連続で増加している。これは皆さんのご協力をいただきながら会員を増やすことにこだわっていききたいと思う。

北井産業、金子歯車工業、こちらは声をかけていける（小原副会長）。

パルステック工業は声かければ脈あるかもしれない（栄野会長）。

島村歯車製作所、小林ハグルマ機械は歴史がある（高橋理事）。タケダ歯車工業（松波副会長）。

現在入会希望 1 社あり。引き続き会員勧誘にご尽力をお願いしたい。

(3) ギヤカレッジ募集方法について（田中委員長）

3 月 18 日募集開始を予定したが、準備不足で 3 月 20 日に募集を開始したが 1 日でマスターコースが埋まってしまった。サーバーがダウンする等不測の事態が発生。募集 30 名に対し 43 名と大幅に受講希望者があった。今後は 1 日で埋まるような事態に対し、従来通り先着順がいいのかどうか。案として 1 週間の募集期間で応募があった中から選抜する。プロフェッショナルコースは 20 名募集に対し 15 名の申込だが、例年 15 名以上がなかなか埋まらない。プロフェッショナルコースとマスターコース両方の申込をしてくれた企業優先、また会員企業を優先にするなどの条件を作り、公平な形にするよう次回委員会(5 月 31 日開催)にて検討し決定していく。

講座、実習先のキャパシティから定員の増員は厳しい。30 名の枠を増やすことは困難である。

来年以降どうするかは委員会後にまた報告をお願いしたい。（栄野会長）

【報告事項】

(1) 2019 年 JGMA 海外視察（植田委員長）

【資料 No. 7】 2019 年度 欧州歯車業界視察

日程 2019 年 9 月 15(日)～9 月 22 日(日)。EMO ハノーバー見本市、欧州メーカー ZF フリードリヒスリヒスハーウエン本社、ライスハウアー本社の視察をする。その後ユングフラウヨッホ観光をする。連休明けにご案内する予定で奮って申込み頂きたい。

(2) その他

1) JGMA 規格全集 DVD 販売の件（植田委員長）

【資料 No. 8-1】 JGMA 規格全集 DVD のご利用にあたって

【資料 No. 8-2】 JGMA 規格一覧表

規格委員会の再編するにあたり、全部の JGMA 規格をスキャン、電子化した。改定・使用不可も含めて約 70 の全規格が入っている。各規格を個別購入すると合計で約 6, 7 万円になるが、DVD での頒布価格は 3 万円。内容は規格番号順、制定年度順となっており規格番号をクリックすると規格が閲覧できるようになっている。幅広く役立つ DVD 版をお買い求めください。

	<p>2) Maxima による歯車強度規格 ISO6336 プログラム報告書</p> <p style="text-align: center;">【資料 No. 8-3、8-4】 Maxima による歯車強度規格 ISO6336 プログラム報告書</p> <p>ISO/JIS 審議委員会第 2 分科会において ISO6336 勉強会を行ってきた。この度勉強会の集大成として Maxima によるプログラム報告書の案内、後日当会のホームページでもアップする。</p> <p>3) 統計資料の件 (事務局)</p> <p style="text-align: right;">【資料 No. 9-1】 生産動向統計調査 ご協力をお願い</p> <p>統計資料の情報収集は一部会員から 3 か月ごとに行っていたが、<u>会員にとって重要な指標となる生産動向を表す統計数値の制度を維持するため、今後(4月以降)は、<u>全正会員から 1. 毎月</u>の売上高、2. 可能な限り参考値として受注高・生産高を提出していただくよう変更したのでご協力をお願いする。</u></p> <p>4) PL 保険募集変更の件 (事務局)</p> <p style="text-align: right;">【資料】 企業総合賠償責任保険制度のご案内</p> <p>従来の PL 保険にオプションを加えた形のプランを保険会社(日軽パートナーズ株)提供いただいた。保険会社から各社宛に、直接ご案内パンフレットと申込書が郵送されるのでご検討、申し込みをお願いしたい。</p>
<p>【添付資料】</p>	<p>【資料】 製造業関連支援施策 平成 30 年度補正予算、平成 31 年度当初予算・税制</p> <p>【資料 No. 1】 2018 年度決算報告</p> <p>【資料 No. 2】 2018 年度事業報告(案)</p> <p>【資料 No. 3】 一般社団法人日本歯車工業会理事名簿(案)</p> <p>【資料 No. 4】 歯車用鉄鋼材料品質の適正且つ効率的な評価手法の開発事業資金の募集について</p> <p>【資料 No. 5】 ベトナム人実習生・エンジニアを知る ハノイ 3 泊 5 日の旅</p> <p>【資料 No. 6】 新会員候補先</p> <p>【資料 No. 7】 2019 年度 欧州歯車業界視察</p> <p>【資料 No. 8-1】 JGMA 規格全集 DVD のご利用にあたって</p> <p>【資料 No. 8-2】 JGMA 規格一覧表</p> <p>【資料 No. 8-3】 8-4 Maxima による歯車強度規格 ISO6336 プログラム報告書</p> <p>【資料 No. 9-1】 生産動向統計調査 ご協力をお願い</p> <p>【資料】 企業総合賠償責任保険制度のご案内</p>
<p>次回開催日</p>	<p>2019 年度第 3 回理事会</p> <p>2019. 7. 5 (金) 15 : 00 ~ 17 : 00 / 東京・機械振興会館</p>

以上

2019 年 4 月 19 日

一般社団法人 日本歯車工業会
会長 栄野 隆



一般社団法人 日本歯車工業会
監事 矢都木 力

